

株式会社アイ・エム・ジェイ

東京都目黒区青葉台 3-6-28

代表取締役社長 櫻井 徹

企業 Facebook 投稿ランキング調査

—「いいね！」「コメント」「シェア」投稿上位ランキングには明らかな違い—

株式会社アイ・エム・ジェイ(本社:東京都目黒区 代表取締役社長:櫻井 徹 以下、IMJ)は、企業の Facebook ページに投稿された記事を分析し、ランキング上位の投稿の傾向と、内容を分析した調査結果を発表いたしました。

昨年後半から今年にかけて、企業はデジタルマーケティングの一環としてソーシャルメディアの活用に注力し、ファン数が 50 万人以上の大型 Facebook アカウントや、新規に Facebook ページを開設する企業が相次いでいます。そのため Facebook ユーザのタイムラインには、企業の投稿が増えていることが予想され、他企業と似たような投稿では、差別化が難しくなってきています。

そこで今回の調査では、2013 年 3 月に日本企業の Facebook ページに投稿された記事を対象に、ユーザのアクションが大きい投稿を分析することで、どのような投稿記事がユーザの反響を呼ぶのか、その傾向を調べました。特に、「いいね！」「コメント」「シェア」の違いに着目し、それぞれのアクションがされやすい傾向の違いを分析しています。IMJ では、今後もさまざまな視点でソーシャルに関する調査を継続して発表していくとともに、企業のデジタルマーケティング支援を行ってまいります。

※ IMJ では、「いいね！」「コメント」「シェア」それぞれの上位 20 位の「[企業 Facebook 投稿ランキング調査](#)」を発表しています。

調査のトピック

1. 「いいね！」「コメント」「シェア」の上位ランキングの投稿には明らかな違いがある
2. 「コメント」を誘う記事の多くに共通する問い合わせテクニック
3. サプライズが「シェア」につながる
4. ユーザの目にとまるのは、法則よりもメッセージ

企業 Facebook ページの投稿記事とユーザリアクションの傾向

1. 「いいね！」「コメント」「シェア」の上位ランキングの投稿には明らかな違いがある

今回調査対象とした投稿の「いいね！」「コメント」「シェア」それぞれのランキング上位 20 位をみると、明らかに顔ぶれが変わることがわかりました。「いいね！」を多く集めているのは、ファン数が多く、エンゲージメント率が高い Facebook ページがほとんどでした。一方で、下で説明するように「コメント」「シェア」を多く集めるには、ファン数が多いだけでなく、投稿の内容に特徴があることがわかりました。

2. 「コメント」を誘う記事の多くに共通する問い合わせテクニック

「いいね！」ではそれほど上位ではないのに、「コメント」や「シェア」を多くされている投稿が多数見られました。その理由は、その投稿文言が Facebook ならではの内容であることがわかりました。例えば、コメント数で上位の投稿に共通するのは、アンケートやクイズです。「能動的にアクションを求める文章を入れる」ことが1つのテクニックとして成立していると言えます。

3. サプライズが「シェア」につながる

ユーザのリアクションの中で、最もモチベーションの高いアクションは「シェア」であると考えられます。自身のタイムラインに残したいと思うか、友達に紹介したいと思うほどモチベーションがあるアクションであり、またそれにより投稿のリーチ数が多くなるというメリットも大きいです。今回の分析では、「見たことのないもの」を見せた場合に、驚きの投稿が多くシェアされる傾向にあることがわかりました。

4. ユーザの目にとまるのは、法則よりもメッセージ

今回、投稿時間や曜日など、ユーザの反応が集まりやすいタイミングがあるかどうかの分析も行いましたが、企業の投稿が集中する時間帯はあるものの、ユーザの反応にそれほど大きな差はありませんでした。それよりも、投稿の内容とタイミングのよさが重要であることがわかりました。それを裏付ける、2013 年 3 月に投稿された記念日や時節ネタの投稿分析を、IMJ サイトで紹介しています。タイミングよく、その企業らしく、ユーザに伝わりやすい工夫がされている投稿がユーザの反応を多く集めていました。

調査概要

- ・ 調査元 : Facebook が提供している API
- ・ 調査対象 : 日本語を主言語として発信している Facebook ページ、ファン数上位 2000 アカウント
- ・ ランキング対象:会社、ブランド、プロダクト、イメージキャラクター、店舗等の公式ページ
(※官公庁、政治団体、スポーツチーム、タレント、著名人、アプリ、コミュニティなどは対象外)
- ・ 調査対象期間 : 2013 年 3 月 1 日～3 月 31 日 (集計日時 2013 年 4 月 10 日)
- ・ 調査協力:株式会社 ホットリンク(「クチコミ@係長」)

株式会社アイ・エム・ジェイについて (<http://www.imjp.co.jp/>)

インターネット領域に軸足をおき、Web 及びモバイルインテグレーション事業における豊富な知見・実績を強みに、スマートフォンを含むマルチデバイス対応、更には戦略策定・集客・分析(Web データ解析・効果検証等)まで様々なソリューションをワンストップで提供することで、顧客のデジタルマーケティング活動における ROI(投資対効果)最適化を実現いたします。

※ 本調査は、[株式会社ホットリンク](#)（「クチコミ@係長」）による集計データをもとに実施しています。

※ 文中に記載されている会社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。

※ 掲載されている情報は発表日現在の情報です。検索日と異なる可能性がございますのであらかじめご了承ください。

※ 画面写真データ等ご用意いたしております。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

本調査に関するお問合せ先

株式会社アイ・エム・ジェイ
第1事業本部 担当:小野、鈴木
TEL:03-6419-9112

報道機関からのお問合せ先

株式会社アイ・エム・ジェイ
ブランド・コミュニケーション室 広報グループ
TEL:03-6415-4257 E-mail:irpr@imjp.co.jp